

日本赤十字看護大学 平成 23 年度 公開講座「いのちを育む」

●日時・テーマ・講演者

[第 1 回] 6 月 30 日(木) 14:00-15:30:「いのちのスープ」 辰巳芳子(料理研究家・随筆家)

[第 2 回] 7 月 29 日(金) 10:30-11:30:「いのちを守る—子どもの安全」 江本リナ(日本赤十字看護大学准教授), 川名るり(同)

[第 3 回] 9 月 21 日(水) 13:30-15:00:「いのちを守る—災害から身を守る知恵と技」 小原真理子(日本赤十字看護大学教授)

●会場 日本赤十字看護大学(東京都渋谷区広尾 4-1-3)

第 1 回は広尾ホール, 第 2・3 回は 206 講義室にて開催します。

●参加費 無料

●申し込み方法

ホームページの申し込みフォームより申し込みいただくか, 1 人につき 1 枚の往復ハガキに参加希望日, 氏名, 住所, 連絡先を明記のうえ下記まで郵送ください。

●申し込み先

日本赤十字看護大学公開講座委員会
〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-1-3

TEL: 03-3409-0680

FAX: 03-3409-0589

ホームページ: <http://www.redcross.ac.jp>

子ども家庭教育 フォーラム・セミナー 保育カウンセリング 〈入門 & 実践〉

●日時 7 月 31 日(日)

9:30-16:30

●会場 白百合保育園(広島県福山市沼隈町中山南 503-2)

●プログラム カウンセリング的コミュニケーション／カウンセリングマインドと支援／援助者のメンタルヘルス／親子の不条理を聴く

●参加費 1 万 2000 円(機関紙未読者は通信代別途 1000 円)

●申し込み・問い合わせ先

子ども家庭教育フォーラム(担当: 堂守)

〒270-2253 千葉県松戸市日暮 2-

6-7 ベルテ松戸 101

TEL: 047-394-6000

FAX: 047-394-6010

ホームページ:

<http://www.kodomoforum.com/>

第 96 回受胎調節実地指導員 認定講習会

●日時 8 月 1 日(月) - 5 日(金)

●会場 KFC ビル(東京都墨田区)

●プログラム

・第 1 日目:「家族計画の目的と運動史」「母体保護法と関連法規」「妊娠の成立・授精・受胎」「不妊」

・第 2 日目:「避妊法総論 I」「避妊法総論 II」「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」「世界・日本の人

口」「グループ討議」

・第 3 日目:「セクシュアリティ—男女の性」「避妊法各論—バリア法」「人工妊娠中絶」「避妊法各論 IUD・ピル・不妊手術他」

・第 4 日目:「GATHER 法を使った避妊指導」「クリニックの実際と避妊指導の実習」「性感染症」「試験」

・第 5 日目:「試験解答」「まとめ」「修了式」

●対象 助産師, 保健師, 看護師のいずれかの有資格者

●定員 100 名

●受講料 5 万 2500 円

●申し込み方法

ホームページ(<http://www.jfpa.or.jp>)から受講申し込み書をダウンロードし, FAX または郵送で下記へお送りください。

●申し込み・問い合わせ先

社団法人日本家族計画協会研修課
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 1-10

TEL: 03-3269-4785

FAX: 03-3267-2658

第 30 回母乳育児学習会 〈in 大阪〉

●テーマ 母乳育児, みんなで手を取り合って支えよう

●日時 9 月 3 日(土)・4 日(日)

●会場 大阪アカデミア(大阪市住之江区南港北 1-3-5)

●プログラム

・9 月 3 日(土):「母乳育児支援にかかわる支援者同士がつながってゆくためのコミュニケーション・スキ

ル」黒澤かおり(助産師, IBCLC)／「赤ちゃんが持っている能力を最大限に引き出す母乳育児一動画で納得, 授乳姿勢と吸着のポイント」櫻井亜古(助産師, IBCLC), 三木佐和子(IBCLC)／分科会1「在胎35週以降の多胎の母乳育児支援—周産期センター・地域病院における支援」早坂由美子(助産師, IBCLC), 長山恭子(同)／「在胎35週以降の多胎の母乳育児支援—地域における支援」武市洋美(助産師, IBCLC)／分科会2「体重が増えない赤ちゃんへの母乳育児支援—赤ちゃんの成長を保証し, お母さんが納得できる母乳育児を支援するために」理論編: 瀬尾智子(小児科医, IBCLC), 実践編: 新井基子(助産師, IBCLC)／イブニングセミナー「先進国における災害時の乳幼児の栄養」大山牧子(新生児科医, IBCLC)
・9月4日(日): 分科会3「NICUにおける母乳育児支援—母親の妊娠中から児の退院まで」大山牧子, 當間紀子(助産師, IBCLC)／「地域における母乳育児支援と歯科」青葉達夫(小児歯科医, IBCLC)／「補完食(離乳食)—生涯にわたる「食」の始まりをともに考える」高橋有紀子(小児科医, IBCLC)／母乳育児の意義を「健康の疾病の起源」から見直そう『「成人病胎児起源説(Barker仮説)」とその発展形である『DOHaD説』から』瀬川雅史(小児科医, IBCLC)／「母乳育児とアレルギー—知っておこう! 氾濫する情報に惑わされないために」多田香苗(小児科医, IBCLC)

●参加費

[両日参加]

事前登録: 会員1万6000円, 非会員1万8000円, 学生(大学院生を除く)8000円／当日受付: 会員・非会員2万円

[1日参加]

事前登録: 会員8000円, 非会員9000円, 学生4000円／当日受付: 会員・非会員1万円

・イブニングセミナーのみの参加: 500円

*事前登録は8月10日(水)まで。

●申し込み方法

JALC ホームページ (<http://jalc-net.jp/>) または携帯サイト (<http://jalc-net.jp/i.htm>) より申し込みください。

●問い合わせ先

JALC 第30回母乳育児学習会参加受付事務局

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄町3-32-20 朝日生命矢場町ビル
コンベンションリンクエージ

TEL: 052-262-5070

FAX: 052-262-5084

e-mail: jalc30@secretariat.ne.jp

国際看護研究会 第14回学術集会

●テーマ 世界に貢献できる「日本の看護の技」感染症対策の原点—ケツカクで鍛える地頭・底力

●日時 9月10日(土)

9:30—17:00

●会場 独立行政法人国際協力機構 JICA 地球ひろば(東京都渋谷区広尾4-2-24)

●プログラム 基調講演／シンポジウム1「感染症対策の実践」／シンポジウム2「災害時における健康管理」／一般演題(口演／ポスター)

●参加費 会員3000円(早割2500円), 学生1000円／非会員4000円, 学生1500円

●申し込み方法

学術集会のホームページ上から登録し, 登録後1週間以内に参加費と昼食費(必要な方のみ)を指定銀行口座に振り込みください。振り込みが確認された時点で正式申し込みとします。

●Web参加登録締め切り

8月26日(金)17:00

●問い合わせ先

国際看護研究会第14回学術集会事務局

TEL: 042-493-5760

FAX: 042-492-4600

e-mail: 14th.kokusaikango@gmail.com

学術集会ホームページ:

<https://sites.google.com/site/14thkokusaikango/home>

第31回日本性科学学会・ 第13回性科学セミナー

●テーマ 性の健康を未来につなぐ

●日時

・第13回性科学セミナー: 10月1日(土)

・第31回日本性科学学会: 10月2日(日)

●会場 東京慈恵会医科大学西新橋校1号館3階・5階講堂(東京都港

区西新橋 3-25-8)

●**プログラム** 特別講演「環境因子と子どもの健康」森千里(千葉大学大学院教授)、「人権とセクシュアリティー日本とラテン社会のピアカウンセリング活動を通して」高村寿子(自治医科大学名誉教授)／会長講演「性の健康と看護」茅島江子(東京慈恵会医科大学医学部看護学科教授)／シンポジウムⅠ「看護における性の健康支援」大谷真千子(千葉県立保健医療大学准教授)、道木恭子(国立身体障害者リハビリテーションセンター看護師)、森明子(聖路加看護大学教授)、渡邊知映(昭和大学医学部乳腺外科講座特別研究生)／シンポジウムⅡ「性暴力・性犯罪とその対応」麻島澄江(すぺーすアライズ室長)、佐々木静子(まつしま病院院長)、針間克己(はりまメンタルクリニック院長)、石丸径一郎(東京大学大学院教育学研究員)

●**参加費** 日本性科学学会のみ 5000 円(学生 1000 円)／性科学セミナーのみ 3000 円(学生 1000 円)／日本性科学学会+性科学セミナー(2日間) 7000 円(学生 2000 円)

●**問い合わせ先**

第 31 回日本性科学学会事務局

〒182-8570 東京都調布市国領町 8-3-1 東京慈恵会医科大学医学部看護学科 母性看護学領域(担当:細坂・抜田)

TEL: 03-3480-1151

FAX: 03-3480-4739

e-mail: jsss2011@email.plala.or.jp

ホームページ: <http://www14.plala.or.jp/jsss/seminartop.html>

母子愛育会 平成 23 年度 研修事業テーマ別研修会 親子の絆～母乳・タッチング～

●**日時** 10 月 20 日(木)・21 日(金)

●**会場** 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会研修室(東京都港区南麻布 5-6-8)

●**対象** 助産師・保健師・看護師などで全日程参加できる方

●**定員** 80 名

●**受講料** 1 万 6000 円

●**内容**

・第 1 日目:「母子育児支援に向けて」山南貞夫(川口市立医療センター副院長)、「妊娠中・授乳中の薬について」渡邊央美(国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センター)、「母乳育児支援に向けて」石川紀子(総合母子保健センター愛育病院看護部)
・第 2 日目:「母乳育児に必要なカウンセリングスキル」本郷寛子(国際認定ラクテーション・コンサルタント)、「タッチケアの理論」堀内勁(聖マリアンナ医科大学特任教授)、「タッチケアの実際」辻順子(総合母子保健センター愛育病院看護部)

●**申し込み方法**

「受講者推薦・受講申し込み書」を締切日までに研修部宛に郵送してください。先着順に受付いたします。所属長の推薦、本人の申し込みのいずれでも結構です。研修申し込み書はホームページ(<http://www.boshiaiikukai.jp>)からダウンロードすることができます。受講の可否については、締切日を待って受講可の方に 1 週間以内に受講決定通知書

を送付します。定員の都合などにより受講していただけない場合は、連絡いたします。

*申し込み期限: 9 月 12 日(月)

●**問い合わせ先**

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会研修室

〒106-8580 東京都港区南麻布 5-6-8

TEL: 03-3473-8335

第 11 回桶谷式 母乳育児支援教室

●**テーマ** 「お母さんと赤ちゃんにやさしいおっぱいの止め方」

●**日時** 10 月 23 日(日)
10:00-16:00

●**会場** 桶谷式乳房管理法研修センター(新宿区喜久井町 20-8 オケタニ早稲田ビル)

●**対象** 助産師・看護師

●**内容** 誕生死(死産・新生児死亡)の乳房ケア、1 歳以降の母乳育児完了の断乳ケア

●**定員** 先着 50 名

●**参加費** 1 万円

●**申し込み期限** 9 月 30 日(金)

●**申し込み・問い合わせ先**

桶谷式乳房管理法研修センター

FAX: 03-3203-5008

e-mail: oketani-school@cyber.ocn.ne.jp

